Thailand

人口（万人）……6,722
GDP（億ドル）……3,738
1人当たりGDP（ドル）…5,560
日系企業数……1,641
法定最低賃金……300バーツ/日

工業団地

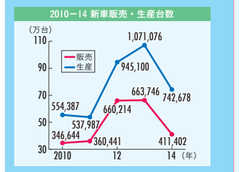
❶アマタシティー工業団地
❷アマタナコン工業団地
❸イースタンシーボード工業団地・ヘマラート・イースタンシーボード工業団地
❹ハイテック工業団地
❺ハイテックカビン工業団地
❻ナワナコン工業団地
❼北部工業団地
❽ピントン工業団地
❾ロジャナ工業団地アユタヤ
❿ロジャナ工業団地プラチンブリ
⓫ロジャナ工業団地ラヨン1
⓬ソンクラー県南部工業団地
⓭304工業団地
⓮サイアムイースタン工業団地

経済特区開発予定地域

一期目
Ⓐターク県メーソート
Ⓑムクダハン県
Ⓒソンクラー県サダオ
Ⓓサケオ県アランヤプラテート
Ⓔトラート県クロンヤイ

二期目
Ⓐチェンライ県
Ⓑノンカイ県
Ⓒナラティワート県
Ⓓカンチャナブリ県
Ⓔナコンパノム県

2010－14 新車販売・生産台数



15年1－6月新車販売・生産台数（前年比増減率）

販売	170,700（▲17%）
生産	395,854（6.5%）

Myanmar

人口（万人）……5,372
GDP（億ドル）……643
1人当たりGDP（ドル）…1,197
日系企業数……259
法定最低賃金…3,600チャット/日

工業団地

❶マンダレー工業団地
❷マンダレー・ミョータ工業団地（建設中）
❸ミンガラドン工業団地
❹ミャワディ工業団地
❺パテイン工業団地

経済特区

Ⓐダウェー経済特区
Ⓑチャウピュー経済特区
Ⓒムセ中央経済区
Ⓓティラワ経済特区

2010－14 新車販売台数

15年1－6月 新車販売台数（前年比増減率）
540（11%）

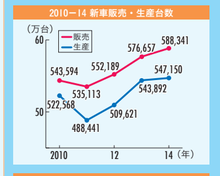
Malaysia

人口（万人）……3,019
GDP（億ドル）……3,269
1人当たりGDP（ドル）…10,828
日系企業数……1,347
法定最低賃金……900リンギ/月（マレー半島部）

工業団地

❶パヤンルパス工業団地
❷ハイコム工業団地
❸コタキナバル工業団地（KKIP）
❹バシルダガン工業団地
❺プライ工業団地
❻サマラジュ工業団地
❼スナワン工業団地
❽スバン・ハイテク工業団地
❾イスカンダル開発地域（IDR）
❿クリム・ハイテック工業団地

2010－14 新車販売・生産台数



15年1－6月新車販売・生産台数（前年比増減率）

販売	286,533（▲3%）
生産	305,230（4.6%）

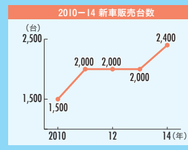
Cambodia

人口（万人）……1,541
GDP（億ドル）……167
1人当たりGDP（ドル）…1,084
日系企業数……182
法定最低賃金……140米ドル/月（+5.5%）

経済特区

Ⓐドラゴンキング経済特区
Ⓑマンハッタン経済特区
Ⓒココン経済特区
Ⓓプノンペン経済特区
Ⓔサンコーポイペト経済特区
Ⓕシアヌークビル経済特区
Ⓖシアヌークビル港経済特区
Ⓗタイセン経済特区

2010－14 新車販売台数

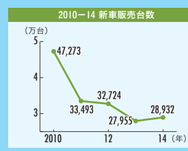


15年1－6月 新車販売台数（前年比増減率）
1,370（14%）

Singapore

人口（万人）……547
GDP（億ドル）……3,079
1人当たりGDP（ドル）…56,288
日系企業数……779

2010－14 新車販売台数



15年1－6月 新車販売台数（前年比増減率）
25,797（110%）

Vietnam

人口（万人）……9,073
GDP（億ドル）……1,862
1人当たりGDP（ドル）…2,052
日系企業数……1,452
法定最低賃金……350万ドン/月（+12.9%）（第1地域、ハノイ、ホーチミン、ハイフォンなど）

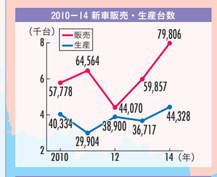
工業団地

一北部一
❶ディンブー工業団地
❷野村ハイフォン工業団地
❸ノイバイ工業団地
❹クアンミン工業団地
❺タンロン工業団地
❻第2タンロン工業団地
❼ベトナム・シンガポール工業団地（VSIP）バクニン
❽ベトナム・シンガポール工業団地（VSIP）ハイフォン

一中部一
❶ダナン工業団地
❷ホアカム工業団地
❸ホアカイン工業団地

一南部一
❶アマタベトナム工業団地
❷ビエンホア1・2工業団地
❸ロテコ工業団地
❹ロンドゥック工業団地
❺ミー・フック工業団地
❻サイゴンハイテクパーク
❼タントゥアン輸出加工区
❽ベトナム・シンガポール工業団地（VSIP）

2010－14 新車販売・生産台数



15年1－6月 新車販売台数（前年比増減率）
60,132（45%）

Laos

人口（万人）……689
GDP（億ドル）……117
1人当たりGDP（ドル）…1,707
日系企業数……114
法定最低賃金……90万キープ/月

経済特区

Ⓐボーテン経済特区
Ⓑゴールデントライアングル経済特区
Ⓒパクセ・ジャパンSME・経済特区（仮称）
Ⓓプーキアオ経済特区
Ⓔサワン・セノ経済特区
Ⓕタケク経済特区
Ⓖビタパーク経済特区

2010－14 新車販売台数

15年1－6月 新車販売台数（前年比増減率）
5,400（14%）

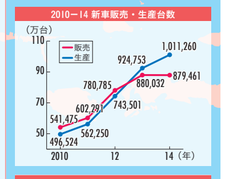
Indonesia

人口（万人）……25,280
GDP（億ドル）……8,885
1人当たりGDP（ドル）…3,514
日系企業数……1,766
法定最低賃金……310万ルピア/月（+14.81%）（ジャカルタ）

工業団地

❶バタミンド工業団地
❷ジャベカ工業団地
❸東ジャカルタ工業団地（EJIP）
❹GIIC工業団地
❺プロガドゥン工業団地
❻カラワン工業団地（KIIC）
❼マカッサル工業団地
❽メダン工業団地
❾MM2100工業団地
❿パスルアン工業団地（PIER）
⓫スルヤチプタ工業団地

2010－14 新車販売・生産台数



15年1－6月新車販売・生産台数（前年比増減率）

販売	384,975（▲14%）
生産	424,323（▲18.4%）

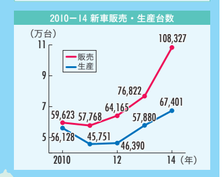
Philippines

人口（万人）……10,010
GDP（億ドル）……2,846
1人当たりGDP（ドル）…2,843
日系企業数……1,521
法定最低賃金……481ペソ/日（マニラ首都圏、農業分野以外の民間）

工業団地・経済特区

❶バタンガス
・ファーストフィリピン工業団地
・リマ・テクノロジー・センター（LTC）
❷カビテ
・カビテ経済区
・ファースト・カビテ工業団地
❸ラグナ
・カーメルレイ工業団地
・ラグナ・テクノパーク
・ライト・インダストリー＆サイエンス・パーク
・トヨタサンタロサ経済特区
❹ルイシタ工業団地
Ⓐクラーク経済特区
Ⓑマクタン輸出加工区

2010－14 新車販売・生産台数



15年1－6月 新車販売台数（前年比増減率）
52,778（7%）

AECを生かし、アセアンを支える自動車産業

AECが掲げる4つの柱の一つ「単一の市場と生産基地」。実現に向けて最も進んでいるのが域内関税の撤廃である。2010年に主要6カ国*1で全品目の99%超でゼロ関税を実現した。後発4カ国*2も15年に90.8%、18年には一部例外を除く全ての品目でゼロ関税となる予定となっている。

ASEANが自由貿易圏を形成していく中で、その恩恵を最も受けてきたのが自動車産業。それまでは完成車にかかる関税は高く、現地生産・現地販売せざるを得なかったが、コストや効率を追求した集中生産が可能となった。

積極的に投資を呼び込み、厚みのあるサプライチェーンを作り上げてきたタイ。巨大な国内市場を武器にその背中を追うインドネシア。2大国との補完関係を模索しつつ、周辺国もさらなる発展を目指す。各完成車メーカーはASEANを生産拠点として、販売先として、両面から重視している。

ASEANの自動車産業から今後も目が離せない。

*1タイ、インドネシア、マレーシア、シンガポール、フィリピン、ブルネイ
*2カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム

主要完成車メーカーのアセアン生産拠点（乗用車）

トヨタ	タイ、インドネシア、マレーシア	ダイハツ	インドネシア、マレーシア
ホンダ	タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム	フォード	タイ、ベトナム
日産	タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム	GM	タイ、インドネシア、※
三菱	タイ、フィリピン	BMW	タイ、インドネシア、マレーシア
マツダ	タイ、マレーシア、ベトナム	VW	マレーシア
スズキ	タイ、インドネシア、マレーシア、ベトナム、ミャンマー	メルセデスベンツ	タイ、インドネシア、マレーシア、ベトナム
富士重工	マレーシア	現代	インドネシア、マレーシア、ベトナム、モンゴル
いすゞ	タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム	起亜	インドネシア、マレーシア、ベトナム

※シボレーブランドの工場を2015年6月に閉鎖、17年に中国・上海汽車集団との合弁で新工場稼働予定

出所：各社公式ウェブサイト、NNA調べ。

出所：各国統計のうち、人口とGDPは世界銀行、1人当たりGDPは同公表値を基に算出、日系企業数は外務省「海外在留邦人数調査統計」、自動車新車販売・生産台数は国際自動車工業連合会より。法定最低賃金はNNA調べ。いずれも小数以下切り捨て

ASEAN一覧 NNA Kyodo News Group

工業団地&インフラMAP

自動車編
※各国数値は全て乗用車

東南アジア諸国連合（ASEAN）経済共同体（AEC）の発足により、6億人を超える巨大な経済圏が動き出そうとしている。
製造拠点と消費地を結ぶ幹線道路や物流施設などのネットワークも次々に整備され、その活用はすでに始まっている。
域内の製造拠点である主要な工業団地や経済特区、交通インフラを一つの地図にまとめた。
次なる進出先はどこか？　地図を見ながらASEANでの壮大な事業構想に思いをはせていただきたい。

「チョンブリ」と「レムチャバン」に新たな工業団地を開発。

Chonburi
・開発面積：1400ライ（224万㎡）
・レムチャバン港から20キロ
・国道331号線沿い
・平均海抜＋100m

Laem Chabang
・開発面積：1100ライ（176万㎡）
・レムチャバン港から9キロ
・国道7号線（モーターウェイ）沿い
・平均海抜＋40m

ROJANA INDUSTRIAL PARK
Ayutthaya・Rayong 1・Rayong 2・Prachinburi・Chonburi・Laem Chabang
Rojana Industrial Park Public Co., Ltd.
Tel：+66-2-716-1750
E-mail：obane@rojana.com
担当：尾羽根（おばね）
日鉄住金物産（株）インフラ事業推進部　担当 石川　Tel:03-5412-5188　E-mail:rojana@nssb.nssmc.com

大和ハウス工業の海外事業
拠点の開発からレンタル施設のご提案まで、お客様の事業を幅広くサポートします

Vietnam
大和ハウス工業がベトナムホーチミン郊外で参画する
ロンドウック工業団地
工業団地開発
建築請負
レンタル工場

Indonesia
大和ハウス工業が出資した会社がインドネシア・ジャカルタ郊外で展開する
MM2100工業団地
工業団地開発
建築請負
レンタル工場
レンタル物流倉庫

Daiwa House 大和ハウスグループ
大和ハウス工業株式会社　東京本店建築事業部
東京都千代田区飯田橋3丁目13番1　〒102-8112
Tel 03-5214-2200
建設業許可番号：国土交通大臣許可（特-27）第5279号
宅地建物取引業者免許番号：国土交通大臣（14）第245号
（社）大阪府宅地建物取引業協会員／（社）不動産協会会員／（社）首都圏不動産公正取引協議会加盟
www.daiwahouse.co.jp
お問い合わせは 担当 丁野・代田・松条・平・齋
TEL 03-5214-2200
営業時間：10:00AM～6:00PM
土・日・祝定休
東京都千代田区飯田橋3丁目13番1 〒102-8112

日本シェアNo.1!
生産スケジューラ

グローバルなサポート体制で、海外進出にも万全です

日本国内はもちろん、中国、韓国、米国、ドイツ、マレーシア、タイに現地法人があるほか、米国、韓国、中国、香港、台湾、インドネシア、マレーシア、シンガポール、タイ、メキシコ、スペイン、ポルトガル、トルコ、イギリスに現地販売パートナーがおり、全世界でサポートさせていただきます。また、Asprovaは日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語、韓国語、中国語（簡体字、繁体字）、ドイツ語、ポーランド語、タイ語にも対応しています。世界各地での工場進出・展開に万全のサポート体制でお応えいたします。

お問い合わせ 担当：藤井　E-mail：fujii@asprova.com　製品詳細 www.asprova.com

Orchestrating a brighter world NEC

世界が、主戦場だ。
Who is a game changer ?

世界で戦うビジネスパーソンを応援します。

アジア各国の日系企業に30年以上の導入実績。
NECのグローバルネットワークが、
導入コンサルから運用サポートまで
トータルにご支援します。

世界が、主戦場だ。　検索
http://jpn.nec.com/info-square/gamechanger/